

(3) へき地教育優良校視察

実施後は報告書を作成し、県下へき地学校等に配布し、へき地学校経営・学級経営に役立てる。

① 趣 旨

へき地に勤務する教員を他県へき地教育優良校（宮城県）に派遣し、その教育内容・方法等を視察させ、本県へき地教育の向上を図る。

② 期 日

昭和52年10月25日(火)～27日(木)

校 名	所 在 地	へき地級	学 級 数	特 色
白石市立 福岡小学校 長 峰 分 校	宮城県白石市福岡字長峰 13の6	1	複式 3	シート式磁気録音機の活用と統合学習の研究
大和町立 吉田小学校 嘉 太 神 分 校	宮城県大和町吉田字大森	1	複式 2 単式 1	勤労活動を通して望ましい道徳的実践力をめざす指導
大和町立 吉田小学校 升 沢 分 校	宮城県大和町吉田字升沢	3	複式 3	複式授業における効果的な指導法の研究

④ 派遣者氏名

職 名	氏 名	勤 務 校
教 諭	山 口 留 男	古殿町立大久田小学校
教 諭	金 沢 保 古	矢祭町立内川小学校茗荷分校
教 諭	山 内 英 男	金山町立中川小学校
教 諭	芳 賀 美 継	下郷町立江川小学校大内分校
教 諭	大 友 誠 三	いわき市立石佳小学校

本年度の主な事業は、各支部ごとに研究会、講習会等また各ブロックごとの研究大会の開催、研究集録「主体的創造的に生きる子供の育成」の刊行等である。

○ 県山村教育研究会ブロック大会

県下各地における少人数学級・複式学級並びにへき地山村の学校の特異性にかかわる学習指導上の諸問題を究明し、山村へき地及び小規模学校教育の進展に貢献した。

指導助言として、義務教育課指導主事並びに各教育事務所指導主事・学校教育指導委員へき地担当者が当たった。

研究主題「少人数学級の特性を生かし学習の基本をおさえたとおちこぼれない授業をめざして」とし、地区の実態に応じ副主題を設定し、その成果を次表の学校を会場として、研究協議・情報交換を行った。

7 山村教育研究会

農山村へき地及び小規模学校の研究を促進し、その教育の発展に寄与することを目的として結成されている。

ブロック大会会場校と研究副主題

	期 日	会 場	研 究 副 主 題	参加者数
会 津 地区大会	10月25日 (火)	田島町立 針 生 小 学 校	・小規模校における動きづくり、体力づくりをめざした指導	60
中 通 り 地区大会	10月27日 (木)	天栄村立 羽 鳥 小 学 校 湯 本 小 学 校 湯 本 中 学 校	・個人差に応じた学習の成立をめざす複式授業の組織化をどうはかればよいか ・少人数学級の特性を生かし、おちこぼれない授業をどう進めたらよいか ・意欲を高めるための指導について	100
浜 地区大会	11月1日 (火)	葛尾村立 葛 尾 小 学 校 葛 尾 中 学 校	・学習意欲を高めるための授業の進め方はどうあるべきか ・学習意欲を高め学習を定着させる指導はどうあるべきか	40